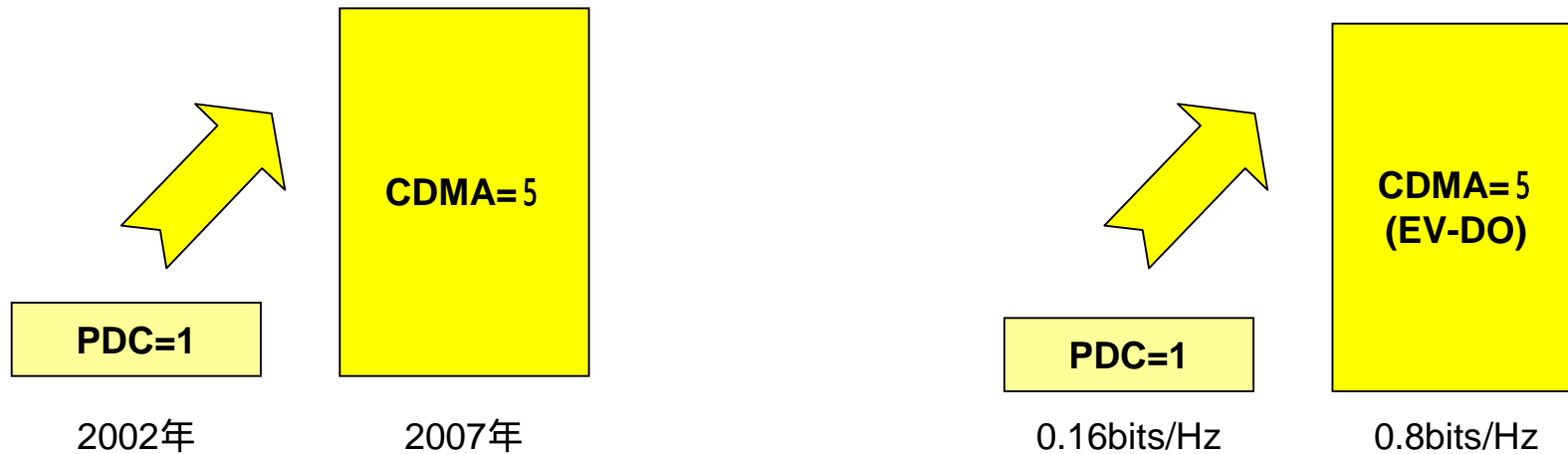


# 携帯電話の周波数有効利用への取組み(PDCとCDMAの比較)

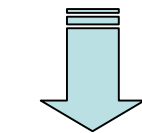
基地局数(23区内での比較)

周波数効率(bits/Hz)



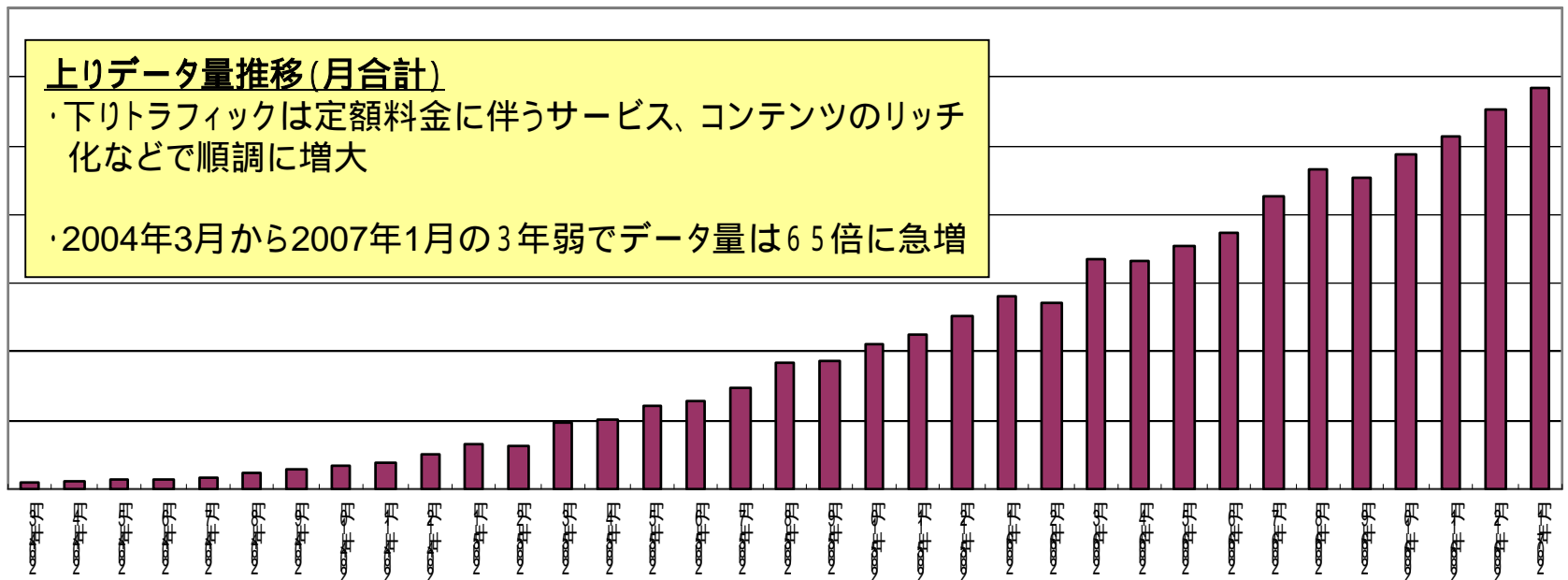
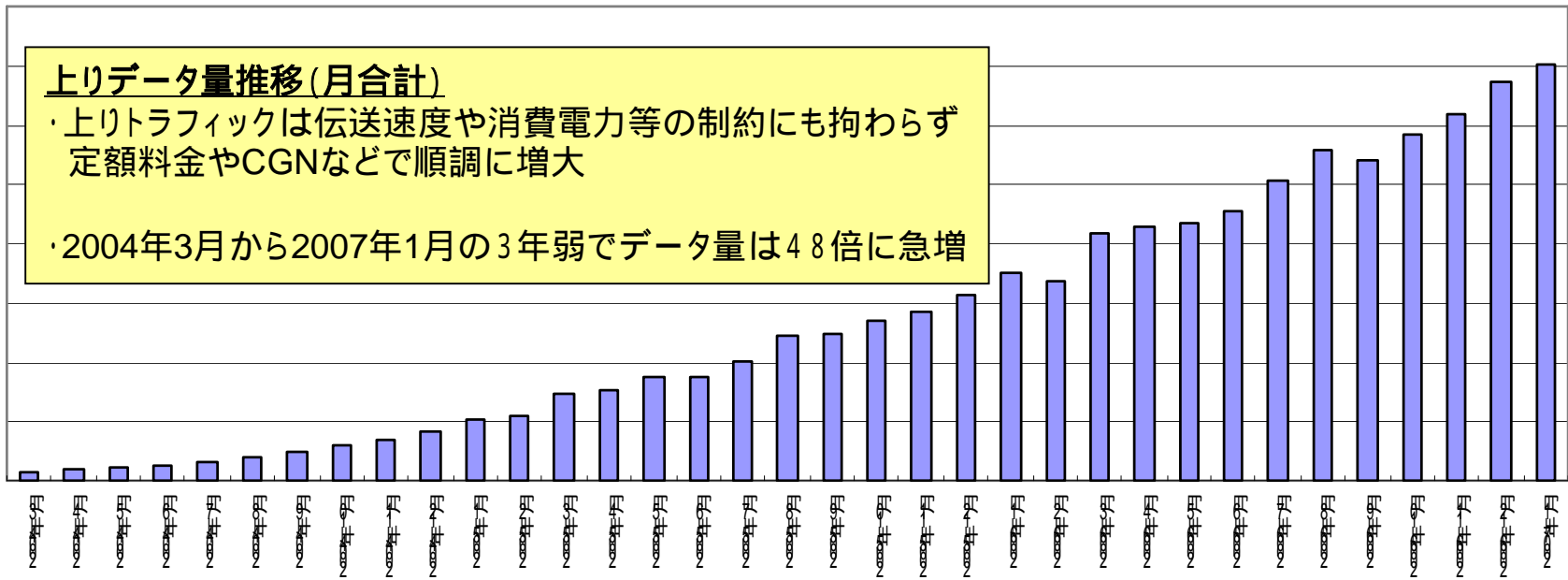
小ゾーン化の推進により、周波数有効利用を促進

新方式導入により、周波数有効利用を促進



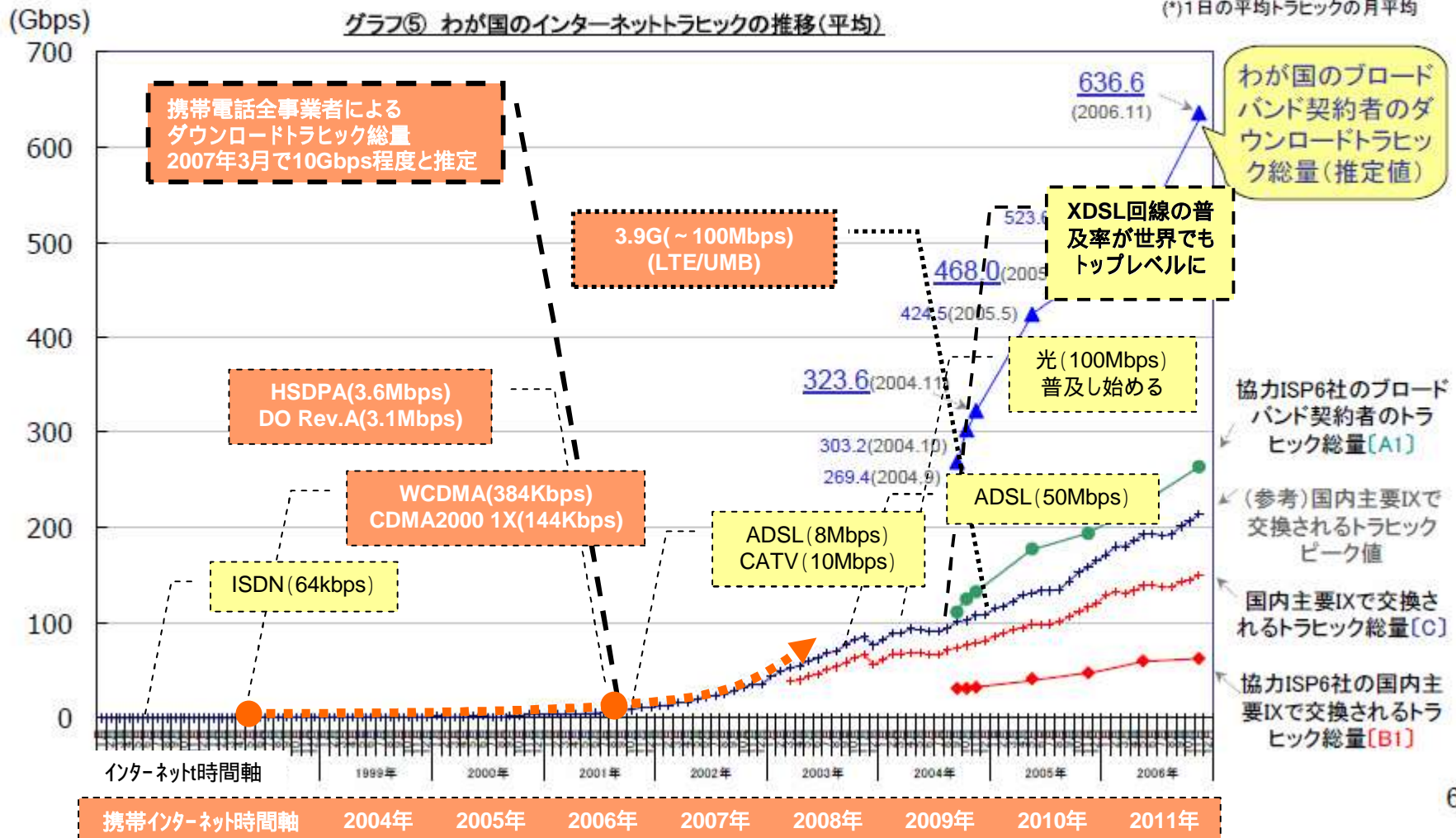
携帯電話加入容量の確保と料金低廉化  
携帯インターネットの市場創出に寄与  
(世界最先端のモバイル市場へ)

# 携帯電話の上下データトラフィックの推移



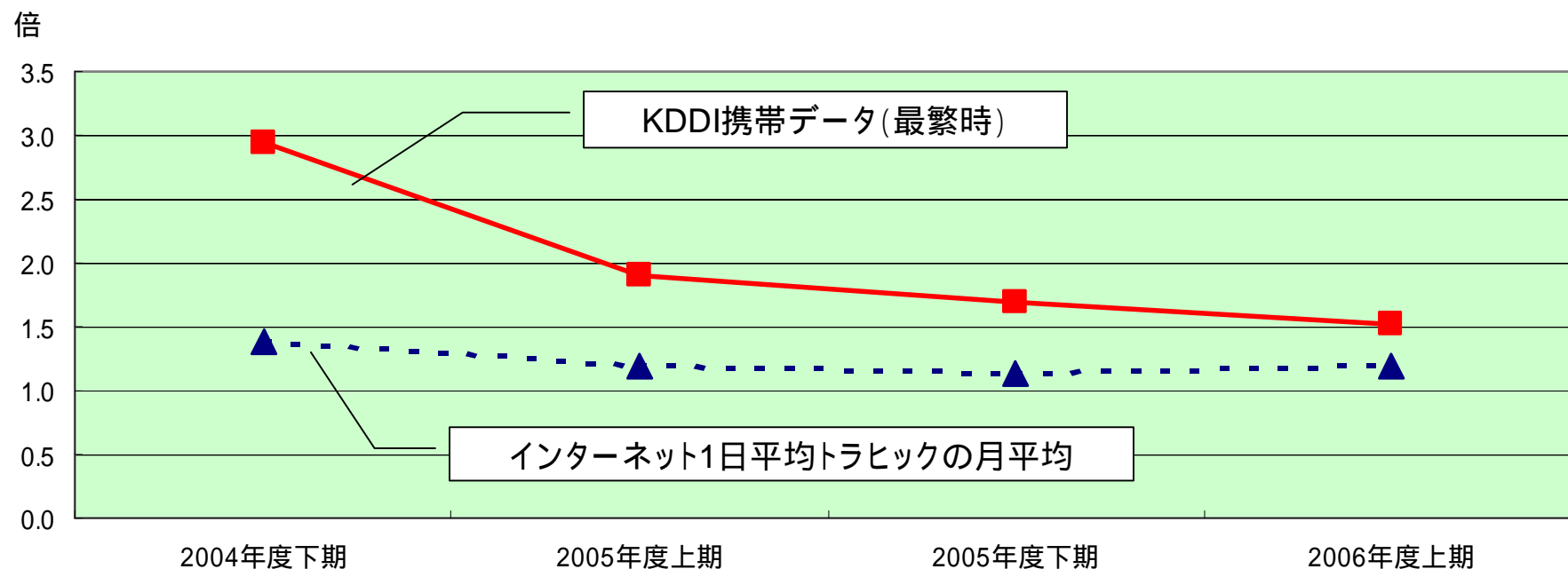
## 5. (まとめ) 我が国のインターネットトラフィック\*の推移

- 我が国のインターネットを流通するトラフィックの規模は、600Gbps相当と推定され、2年で約2倍に成長。
- この傾向が続けば、2008年頃のインターネットトラフィックの規模は、1テラbpsを超える勢い。



- ・至近の携帯インターネットのトラフィックが10Gbps程度と推定すると、インターネットの5年遅れ?
- ・今後の携帯ブロードバンド化の進展でインターネット同様にトラフィックが増大すると推定される

## インターネット、携帯の半期毎のデータトラフィック(下りデータ量)伸び率



- 携帯のデータ量の伸び率はここ数年インターネットの伸び率を上回って推移
- 携帯は周波数有効利用、ブロードバンド化の進展に伴いデータ量は増大。今後も半期毎に数十%の伸びで増大すると考えられる